

全国書店員が選んだ

いちばん！
売りたい本



2023年本屋大賞

本屋大賞

全国書店員の投票で選ばれたベスト

10

2021年12月～2022年11月に刊行された日本人作家の小説の中で、
書店員自身が自分で読んで、いちばんお勧めしたいと思った作品です。

大賞

『汝、星のごとく』

畠 良 ゆう（講談社）

『ラブ力は静かに』を持つ

安 壇 美緒（集英社）

『光のどこにいてね』

一 穂 ミチ（文藝春秋）

『爆弾』

吳 勝浩（講談社）

『月の立つ林で』

青山 美智子（ホプラ社）

『君のクイズ』

小川 哲（朝日新聞出版）

『方舟』

タ木 春央（講談社）

『宙ごはん』

町田 そのこ（小学館）

『川のほとりに立つ者は』

寺地 はるな（双葉社）

『#真相をお話します』

結城 真一郎（新潮社）

Supported by

NOLTY®
SINCE 1949

手帳ブランドNOLTY[ノルティ]は本屋大賞を応援しています。